

令和7年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

吉備国際大学

2026年2月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 吉備国際大学動物実験規程（様式）、吉備国際大学 15 号館保健福祉研究所標準作業手順書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験規程、標準作業手順書において、管理者、実験動物責任者、動物実験責任者等のそれぞれの役割を整理し、整合性をとった。また、動物実験規程に記載している「所定の様式」と各種申請書を紐づけを行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 吉備国際大学動物実験規程、吉備国際大学委員会規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験規程に動物実験委員会の役割、委員構成等を明記しており、基本指針に適合している。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 吉備国際大学動物実験規程、動物実験に関わる各種様式
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画書の「代替法の検討」、「人道的エンドポイント」チェック記載欄に詳細事項を記載する欄を追加した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 吉備国際大学組換え DNA 実験安全管理規程、吉備国際大学動物実験規程、動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 特殊実験、感染実験や放射性同位元素・放射性同位元素・放射性使用実験等、実施しない実験については、動物実験計画書や細則等から削除する必要があったため削除した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

吉備国際大学 15 号館保健福祉研究所標準作業手順書、実験動物飼養保管状況の自己点検票、動物管理台帳、温度・湿度管理落下細菌検査・浮遊粉塵の測定・マウス感染症検査結果等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

災害時マニュアルについて、連絡網、避難経路を実効性のあるものにブラッシュアップし、また、実験動物の逸走時についての対応マニュアルも新たに整備した。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

今後も動物実験に関する最新情報等を収集と研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針を遵守し、常に適切な動物実験の実施体制を整備していく。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験委員会議事録、吉備国際大学動物実験規程、動物実験計画書、動物実験計画審査結果通知書、動物実験の自己点検票、実験動物飼養保管状況の自己点検票等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 委員会の活動状況については、動物実験計画の審査、結果報告確認、自己点検・評価等を実施し、詳細な議事録等、活動記録をとっており、適正に機能していると判断する。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 吉備国際大学動物実験計画書、動物実験計画審査結果通知書、動物実験結果報告書、動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の承認期間が3年であっても、実験実施者が増えた場合にも対応できるよう、動物実験経過報告書等で年度ごとに動物の飼養数を報告する必要がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善方針：年度ごとに、動物実験経過報告書を提出してもらい、動物の飼養数等を報告してもらう。 ※達成予定時期：令和7年度内

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 吉備国際大学組換え DNA 実験安全管理規程、第二種使用等拡散防止措置機関承認申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 組換え DNA 実験安全管理委員会と動物実験委員会での情報共有もできており、遺伝子組換え実験の表示等にも問題なく適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 吉備国際大学 15 号館保健福祉研究所標準作業手順書、実験動物飼養保管状況の自己点検票、動物管理台帳、温度・湿度管理落下細菌検査・浮遊粉塵の測定・マウス感染症検査結果等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 標準作業手順書の管理者等、実験実施者、飼養者の役割や責任が明確でない。また、規程と手順書で管理者等の定義が異なっている部分があるため、整理する必要がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善方針：標準作業手順書を規程と整合するよう修正する。 ※達成予定時期：令和 7 年度内

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 吉備国際大学 15 号館保健福祉研究所標準作業手順書等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物飼育室の入退室記録と保管の徹底と、飼育室内排水口に網目を設置する必要がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善方針：動物飼育室の入口に入退室の記入ファイルを置き、記載していく。排水溝の網目については、専門業者へ依頼をしており、3 月末までには設置予定である。 ※達成予定時期：令和 7 年度内

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実験動物規則説明講習会資料一式
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 教育訓練の有効期限を設けていないので、有効期限を設ける必要がある。また、実験動物管理者は、実験動物の管理者講習等、研修を受講する必要がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善方針：教育訓練の有効期限（5 年間）を設定する。また、実験動物管理者は、実験動物管理者に対する研修を受講する。 ※達成予定時期：令和 7 年度内

7. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験に関する自己点検・評価報告書、吉備国際大学動物実験規程、吉備国際大学 15 号館保健福祉研究所標準作業手順書、動物実験各種資料等</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>記載内容を充実させた自己点検・評価報告書を作成し、ホームページにて公開する必要がある。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>改善方針：動物実験に関する外部検証事業において公表されている外部検証の実施要領を参考に、自己点検の対象とした資料を精査し、記載内容を充実させた自己点検・評価報告書を作成し、ホームページにて公開する。</p> <p>※達成予定時期：令和 7 年度内</p>

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

外部専門家の意見等を取り入れながら、大学主体で適正な動物実験を継続して取り組んでいく。